

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 優秀な市役所職員の確保のために（40分）</p> <p>依然として歯止めがかからない国難とも言うべき少子化の問題があります。このことは深刻な国力の低下を意味します。国を守る自衛力、治安維持の警察力、財産を守る消防力をはじめとする社会維持全般における活動の停滞を招きます。</p> <p>その中で、最も身近な住民サービスの担い手である市役所職員の存在があります。市役所は、行財政改革を行い、業務委託、指定管理者制度等を活用して効率的な人員削減が図られてまいりましたが、近年、度重なる激甚災害の発災、その後の復興業務等は、人海戦術での対応が必要です。そのうえ、各種の社会保障制度では、社会の変化に伴う新たな事務が発生し、また、国・県からの移譲事務の増加への対応にも人員を必要とし、そのすべての業務を任用職員で賄えるか疑問も残ります。</p> <p>仕事に対して意欲旺盛な優秀な正規職員を定期的に採用することが望まれます。</p> <p>今後の政策推進の要となる職員採用の現状とこれからの採用計画を以下、伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>（1） 近年の最終合格者数とそのうちの辞退者数は。</li><li>（2） なぜ、辞退者が出るのか。</li><li>（3） 二次募集の状況は。</li><li>（4） 志願者の主な志望動機は。</li><li>（5） 民間企業社員と市役所職員との採用試験の違いは。</li><li>（6） 市役所職員採用試験の時期は適正か。</li><li>（7） 市職員のうち、市内在住者と市外在住者の割合は。</li><li>（8） 長期的な展望での職員採用のあり方は。</li></ol>	市 長 教育委員会教育長